

あなたの**ストレスを“見える化”**します!!

自宅でカンタンに測れる  
**ストレス解析サービス**

# BITAS-Stress

(バイタス・ストレス)

“からだ”と“こころ”のパーソナル・ヘルスケアサービス  
**BITAS-Healthcare シリーズ**

測る

手のひらサイズのウェアラブル生体センサBIT<sup>®</sup>が  
あなたのストレスを“見える化”します

良いストレス(Good Stress)

悪いストレス(Bad Stress)

交感神経の動き

副交感神経の動き

ストレスダイヤグラム

自律神経活動バランス

心拍数

呼吸数

BIT<sup>®</sup>[Bio Information Tracer : 生体情報追跡装置]は  
小型ホルター心電計(ECG)・3軸加速度センサ・温度計  
3軸ジャイロセンサ・3軸コンパス・気圧計  
PPG(Pulse plethysmogram : 脈波計測計)を内蔵

必要なのはBIT<sup>®</sup>を胸に貼るだけ、  
あとは普段通りの生活をしていれば計測完了

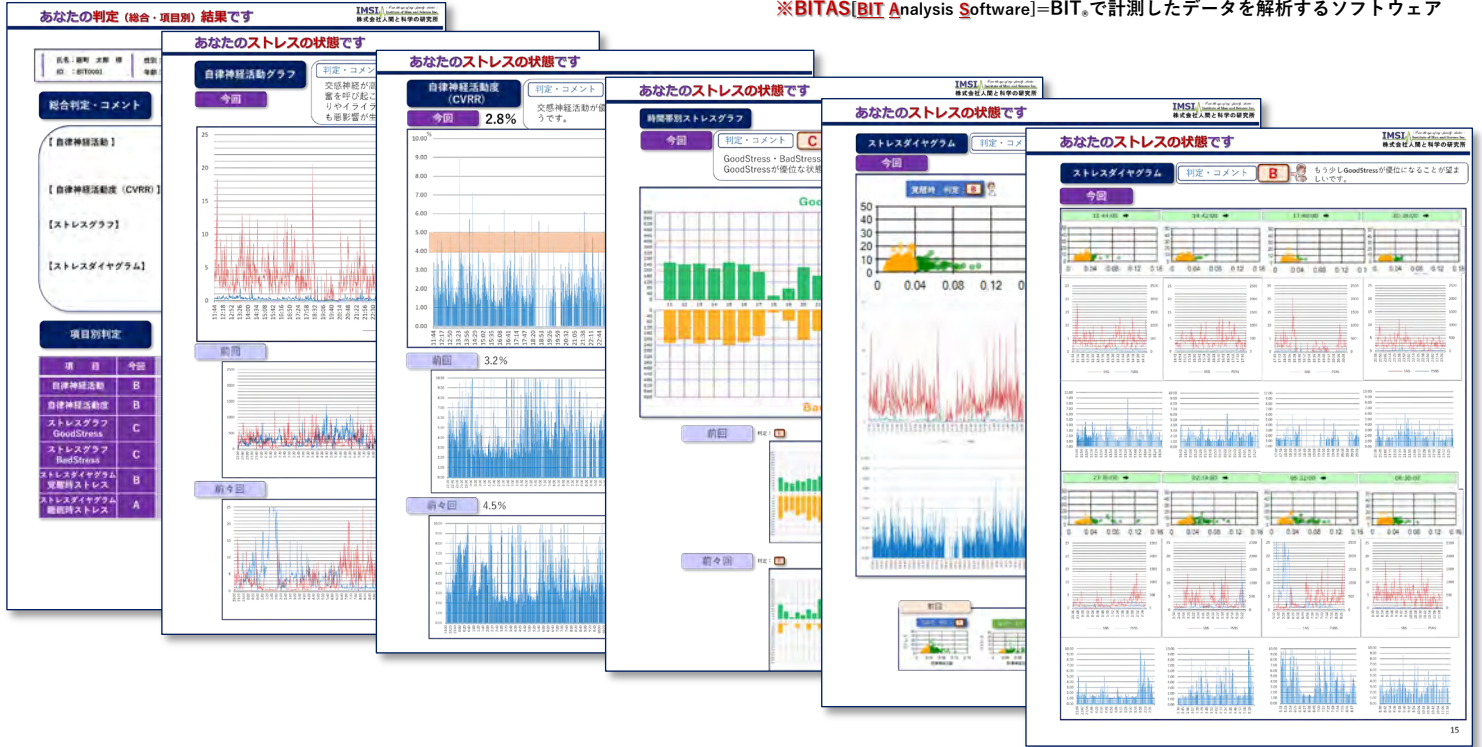
“からだ”と“こころ”のパーソナル・ヘルスケアサービス  
**BITAS-Healthcare シリーズ**

ストレス解析サービス **BITAS-Stress** (バイタス・ストレス) で



実証を重ねた解析ソフトウェア**BITAS**※が正確に、  
 わかりやすく“からだ”と“こころ”を“見える化”します

※BITAS[BIT Analysis Software]=BIT.で計測したデータを解析するソフトウェア



計測データをBITASが正確に解析し  
 あなたのストレスを“見える化”したレポートでお届けします

**ストレスについてのコメント**

自律神経活動の状態やCVR-R、ストレスバランス等、ストレス全般についての解析結果についてコメントします。

**ストレスダイアグラム**

当社が独自に考案したストレスダイアグラム (特許取得済み) で交感神経活動/副交感神経活動と自律神経活動度(CVR-R)の時間推移と比較しながらストレスバランスを見える化します。

**自律神経活動度 (CVR-R)**

心臓の収縮から次の収縮までの時間間隔 (これをRR間隔といいます) は、実は一定ではなく、時々刻々と変動しています。このRR間隔のばらつき具合を示すのがCVRR (Coefficient of Variation of RR Interval) = RR間隔変動係数であり、自律神経活動度とも呼ばれ糖尿病リスクの検知にも利用されます。

**ストレスグラフ (GoodStress/BadStress)**

計測時間帯全体の1時間ごとのストレスを良いストレス (GoodStress) と悪いストレス (BadStress) に分けて見える化します。

**自律神経活動バランス**

計測時間帯における交感神経活動と副交感神経活動をグラフ化してどの時間帯で交感神経と副交感神経が優位になっているかを見る化します。

**専門医による判定とコメント付き**

BITASによるデータ解析結果の各項目について、専門の医師が判定し、コメントが付記されます。

※本サービスは、専門医による医療監修を受けておりますが、医療サービスではありません。ストレスの関する諸症状、自律神経統合失調症やうつ症状等について不安のある方は、心療内科等の専門の病院で医師の診察をお受けください。

**【開発元】**

**IMSI** *I am the age of my family doctor!!*  
 Institute of Man and Science Inc.  
**株式会社人間と科学の研究所**

〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-3-4 麹町秋山ビル8F  
 TEL : 03-6265-6591 FAX : 03-6265-6592  
 URL : <https://imsi-bit.co.jp>  
 E-mail : [info@imsi-bit.co.jp](mailto:info@imsi-bit.co.jp)

**【お問い合わせ先】**